

令和 7 年 6 月

市内障害児通所支援事業者  
学童保育事業者

各位

横浜市こども青少年局放課後児童育成課

**放課後キッズクラブにおける熱中症アラート発表時における対応と  
貴事業所における利用児童のお迎えについて（依頼）**

日頃から、本市の児童福祉施策の推進に御理解・御協力を賜り、感謝申し上げます。

本市ではすべての小学校において「放課後キッズクラブ（以下、「キッズクラブ」）」事業を実施しており、通い慣れた学校施設を利用して児童に安全で健やかな放課後の居場所を提供しています。

キッズクラブは「遊びの場」としての全児童（区分1「わくわく」と「生活の場」としての留守家庭児童（区分2AB「すくすく」）の居場所づくりを行っていますが、近年の猛暑や児童数の増加に伴う活動場所の関係から、児童が安全に過ごせる居場所の確保を最優先し、熱中症警戒アラート（※）発表時には、令和6年度から平日及び夏休み期間において「遊びの場」（区分1）の利用を休止しております。

ただし、屋内でエアコンが使用できる活動場所が確保されているなど、児童が安全に活動できるクラブについては、平日にわくわく【区分1】の児童を受入れております。受入れの実施については、各キッズクラブにお問い合わせください。

なお、すくすく（区分2）に関しては、熱中症警戒アラート発表時にもご利用いただけます。

各事業所から児童の受け渡しに際してキッズクラブの登録を促している場合は、キッズクラブを介した受け渡しについて再度検討いただくとともに、キッズクラブを利用できない日の送迎方法については、利用者でご検討いただきますようお願いいたします。

また、アラート発表時に限らず、受け渡しに関して、キッズクラブによっては複数の事業所への受け渡しを行う必要があり、お迎え時間が重なる等、キッズクラブでの滞在時間が短くても児童の安全性を確保するための作業に多くの時間が必要となります。また児童にとっても、キッズクラブからすぐに別の事業所等へ移動しなければならず、落ち着いて過ごすことができない状況となっています。

事業者の皆様におかれましては、今一度下記の注意点及び事例を踏まえ、各小学校のルールを再度ご確認いただくと共に、キッズクラブから対応の改善要請やルール作りの相談があった場合には、真摯にご対応いただくようお願いいたします。

### **<注意点>**

- キッズクラブの利用児童の行き帰りは、保護者の責任で行われるものとしています。事業者の皆様がお迎えを行うにあたっては、児童の保護者から事前に保護者の代理人として事業者が迎えに行くこととして、「事業者名」「所在地」「連絡先」を各学校とキッズクラブへ届け出るようにしてください。
- 基本的に事業者の「お迎え」は学校外としています。但し、日没以降やお迎え時間が不確定的な場合等、学校に確認を取った上で、学校の敷地内での引渡しができることとしています。
- お迎えにあたっては、従事者が「顔写真付社員証」等、身分を明らかにできるものを毎回提示してください。
- 児童の日々の参加確認は、キッズクラブではなく保護者に対して行ってください。

### **【問い合わせ先】**

横浜市こども青少年局放課後児童育成課

TEL：045-671-4068